

## 日本予防医学会第4回講演会

最近の医師不足とそれがもたらす過重労働、また何よりも住民における医療サービスへの不安は大きな社会問題です。当講演会では、日本及び青森県の医師不足の現状分析とその対策につき、関係者で考えを述べ合い、今後の当該問題の解決への一助としたいと考えます。

具体的な進行は、司会の中路が医師不足の実態データを呈示して基調発表とします。各講師の先生方には各々の立場から医師不足の現状把握とその対策につき発表していただきます。発表後に約1時間討論を行います。

医師不足問題に対し全参加者が忌憚なく話し合える講演会にしたいと考えています。

### 講演会テーマ「日本そして青森の医療の将来像について」

日時：平成19年7月7日（土）13:00-17:00 場所：弘前大学みちのくホール

開会の挨拶：遠藤正彦（弘前大学学長、日本予防医学会発起人）13:00-13:10

司会：中路重之（弘前大学大学院医学研究科社会医学講座教授）

#### 講演1

中路重之（弘前大学大学院医学研究科社会医学講座教授）

「医師不足の実態について」13:10-13:40

#### 講演2

難波吉雄（青森県健康福祉部長）「青森県の立場から」13:40-14:20

#### 講演3

佐々木義樓（青森県医師会長）「医師会の立場から」14:25-15:05

#### 講演4

三浦公嗣（文部科学省高等教育局医学教育課長）

「文部科学省の立場から」15:10-15:50

討論：16:00-17:00

特別発言 原田康夫（前広島大学長、広島市病院事業管理者）

※2000円の参加費を頂戴いたしますのであしからずご了承下さい。

連絡先：予防医学会第4回講演会世話人代表 中路重之

〒036-8562 青森県弘前市在府町5 弘前大学大学院医学研究科社会医学講座

Tel：0172-39-5041、Fax：0172-39-5038、E-mail：nakaji@cc.hirosaki-u.ac.jp